

2015年9月7日  
株式会社 明電舎

## シンガポールMRT 南北線・東西線の鉄道用電力設備の更新工事を受注

株式会社明電舎（取締役社長 浜崎祐司/以下、明電舎）の現地法人 Meiden Singapore Pte. Ltd.（以下、明電シンガポール）は、シンガポールの鉄道事業者である SMRT Trains Ltd から MRT 南北線、東西線の鉄道用電力設備の更新・増強プロジェクトを受注しました。

明電シンガポールは南北線・東西線の既設8変電所向けに電変電設備の設計・機器供給・現地据付・試験工事を担当します。

このプロジェクトは将来のMRT運行増強に対応するためのもので、2016年12月31日までに完了予定です。

明電グループは、1980年代より、シンガポールの地下鉄向けに鉄道用電力設備を数多く納入してきました。現在、新線であるトムソン線向けの変電設備プロジェクトも進行中です。

今回の受注は当社グループのいままでの豊富な実績、蓄積した技術力が評価されたものです。

今後も明電グループは、国内・海外における電鉄用製品の競争力強化を図り、コア事業のひとつである電鉄事業の拡大に注力してまいります。

以上

<本資料に関する問い合わせ先>

株式会社 明電舎 総務部 広報・IR担当

電話：03-6420-8100